

研究発表

(*は財団研究員)

2017年1月22日に、東京都健康長寿医療センター研究所で開催されたシンポジウム「持続可能な社会へ向けた高齢者就業の展望」において財団研究員が報告を行いました。中村桃美* (第1部「高齢者の就労と健康 トピック発表」)、石橋智昭* (第3部「持続可能な社会へ向けた高齢者就労の展望」)。

寄稿

当財団の澤岡詩野主任研究員が神奈川県政策局『かながわ政策研究・大学連携ジャーナル (Vol.11, 2017年3月号)』の「特集『人生100歳時代の設計図』を考える」に「人生100歳時代を生きるための『つながり』とは?」を寄稿しました。

中高年正社員を対象にアンケート調査を実施

定年制のある民間企業に勤務する40～59歳の正社員5,000名を対象としたWEB調査を2017年2月に実施しました。中高年社員は現在どのような意識をもって生活しているのか、また、将来(定年後、完全引退後)の経済面、家族関係、生きがいなどについてどう考えているのかなどを明らかにする調査です。企業の中高年社員関係の制度に対する当事者としての意見も訊いています。調査結果の一部を本誌3～6ページで紹介していますが、今後、ホームページでも発信していく予定です。

ダイヤ財団ライブラリー (電子書籍) を開設

電子書籍「ダイヤ財団ライブラリー」を開設しました。

<https://bpub.jp/dia-zaidan/top>

「ダイヤ財団新書」と「ダイヤニュース」を無料で公開しており、今後は財団刊行物を掲載していく予定です。

サービスプラットフォームは学研「Beyond Publishing」です。

財団ホームページからもアクセスいただけます。

ダイヤ財団新書37を発行

ストップ介護離職2

～仕事を続けながら認知症の家族と暮らす～

昨年11月に丸の内 MY PLAZA ホールで開催した財団シンポジウムの内容を書籍にして発行しました。認知症に関する詳しい説明や長年認知症の母親を介護された方の体験談など豊富な内容構成になっています。ご希望の方は、財団までご連絡ください(無料)。

なお、電子書籍「ダイヤ財団ライブラリー」でもお読みいただけます。

財団ホームページをリニューアル

4月3日にホームページのデザインを一新しました。さらに、一般・研究者・企業のみなさま別のインデックスページ、元気高齢者の活動グループ D. A. A. のページなどを新設しています。スマートフォンでも見やすくなりましたので、QRコードからぜひアクセスをお試しください。

<http://www.dia.or.jp/>



表紙写真について

関東地方の寺院各宗派を代表する寺院紹介

諸嶽山總持寺

文:榎本奎介

2017年度は、関東地方に鎌倉時代以降創建され今日も数多くの参拝者が集う曹洞宗、日蓮宗、浄土真宗、時宗ゆかりの寺院を順次紹介します。まず鶴見にある諸嶽山總持寺です。JR京浜東北線鶴見駅から約200mの高台にあり、末寺13,000を有する曹洞宗の大本山で、福井県にある永平寺と並び称される大寺院です。もとは石川県鳳至郡ふげしぐんにあって、後醍醐天皇とは深い縁があり曹洞宗の総本山です。明治31年の大火で焼け、同44年、本山を鶴見に移転し、石川県側を祖院と呼ぶようになりました。約19万m²の広大な境内には、三門、佛殿、大祖堂などの大建築を連ね、そのほか放光堂、勅使門(唐門)、宝物殿など約50棟の堂宇をもっています。勅使門(唐門)は両切妻で正面は破風造り、檜皮葺の桃山様式の建築で、大正14年に完成したものです。